

意見番号	施策	箇所	委員の意見	事務局の回答
1	5	無意識の思い込み解消を目的としたチラシ	どのような内容か？	現在検討中ですが、それぞれが経験した無意識の思い込みの事案を、紹介・共有できるような内容を考えています。
2	8	表現について、「役割を固定化しないこと等に配慮する」	言わんとする趣旨はこれで良いと思うが、「固定化しないことに配慮する」で終わらず、多様な在り方を提示する、といった積極的な表現にした方が良い。	「～役割を固定化しないこと等に配慮することで、性別にかかわらず人々の多様なあり方を表現するように取り組みます。」に修正します。
3	9	新規採用職員を対象とした…	新入庁者だけでなく、年長の未受講者にも再度受講働きかけが必要ではないか？	令和2年度の性の多様性研修は部長・課長を対象したように、新規採用職員以外にも研修を受ける機会を設けています。
4	13	教職員に対してのアンコンシャス・バイアス等への気づきのための研修参加機会	具体的にはどう進めていくのか	人権教育指導者研修や初任者研修の人権研修などで、年度によって人権のテーマの一部として男女共同参画が取り扱われる場合があるので、そちらに参加できるよう機会を設けます。
5	13	教職員向けのアンコンシャス・バイアスについての研修	是非、行ってほしい。	また、研究指定校事業を行う際に、児童・生徒とともに参加し、気づきの機会としていただいております。
6	14	予定の欄の「児童・生徒だけではなく教員にも研修を実施してよい旨を案内」	「よい旨」とは？	モデル校事業の予算の中で、教員向け研修を実施していただくことが可能である、ということです。
7	15	予定の欄	「各教科及び、総合的な学習を通じて」が重要と考える。どの教科においても、ジェンダー問題を子どもたちに考えさせる機会はあるので。	学校教育課に伝えます。
8	18	予定の欄	「ジェンダー平等の視点を持った企画・運営」に期待する。	生涯学習課に伝えます。

意見番号	施策	箇所	委員の意見	事務局の回答
9	19	パートナーシップ宣誓制度	具体的にはどう進めていくのか 豊田市ではファミリーシップ制度が導入された	最近では豊橋市・豊田市で制度が導入されました。県内の導入自治体の様子を参考に、引き続き調査・研究を進めてまいります。
10	19	パートナーシップ宣言	是非、早く行ってほしい。	
11	24	教員の管理職・主任用への登用	具体的にはどう進めていくのか	教育研究に携わる中心的な役割を担い、実績を評価することで、女性が活躍する場を設けています。
12	28	ショートタイムテレワーク事業	特に、子育て中の女性などにとって働く機会が増えて良いと思う。試行的とあるように、問題点・課題などを洗い出しながら、事業を展開してほしい。	産業振興課に伝えます。
13	33・46	予定について	図書館での展示だけでなく、より多くの市民の目に届けるためにも、広報誌の活用も検討していただきたいです。	広報誌への掲載も検討させていただきます。
14	48	不妊治療	事実婚でも申請できるようにするのは評価できる。いずれにしても、不妊治療は女性に負担が重いので、同時に相談できる窓口も必要かと思う。	不妊治療に関する相談としては、現在、経済的な相談（助成があるか？）等が多い状況です。治療に関する相談は少ないようですが、医療に係る部分であるため、医師への相談を勧めています。
15	67	DV防止に関する職員研修について	研修の具体的内容（テーマ、講師、時間など。）を教えてください。	現在、未定です。8、9月を目途に調整を進めていく予定です。
16	73	DV被害者を支援するための庁内連携体制の強化について	関係各課とのネットワークの充実の具体的内容。特に、児童虐待対応との連携強化につき、具体的な取組予定等があれば教えてください。	ネットワーク充実のため、担当者連絡会を開催します。

意見 番号	施策	箇所	委員の意見	事務局の回答
17	全体		<p>「性別にかかわらず」「ジェンダー」の語をプランに掲載したことで、各担当の「予定」に、ジェンダーに留意した取組姿勢が読み取れた。</p> <p>一方で、基本目標に「性別にかかわらず」とあるにもかかわらず、「人権」一般の取組み内容が記載されているケースもある。</p>	<p>法務省で設定している人権擁護啓発活動の協調項目の中にも性別にかかわる項目があり、性別にかかわらず個人の人権を尊重し認めあうことのできる男女平等な社会づくりのためには、法務局や人権擁護委員と連携し、人権全般に関する取り組みを実施することで人権を尊重する意識の醸成を目指すことが重要と考えています。</p>
18		全体	<p>10年後の目標値が控えめすぎると思われる。再検討が必要では？</p>	<p>令和7年度に中間改定を行う予定ですので、社会の動向や情勢に合わせ、適切な数値を検討していきます。</p>